

どこがちがう？ 慣用句の直し⑤

なまえ _____

場めん に 合わない 慣用句を 直そう～いろいろな 場めん～

ひづけ _____

- ・下線は 引いて ない。場めん に 合わない 慣用句の ところを 見つけて、自分で 下線を 引こう。
- ・場めん に 合う 慣用句を 自分で 思い出して、文ぜんぶを 横線に 書こう。ことばの おわりは かえて よい。
- ・箱は ないよ。場めん に 合えば どの 慣用句でも よい。
- ・直さなくて よい 文は、下線を 引かずに、横線の 上に 『なおさない』と 書こう。

- (1) 場めん ゆかに 落とした 小さな ビーズを、ひとつも 見のがさない ように、ゆかを じっと 見て さがした。

ぼくは 目を三角にして さがした。

→ _____

- (2) 場めん ずっと わからなかった 算数の 問題が、先生の ひとことで 急に 分かった。

ぼくは ^{かた}肩を落とした。

→ _____

- (3) 場めん ぜんぜん 練習しないで 本番を むかえた。

練習しないで 本番に のぞめば、失敗する ことは 火を見るより明らかだ。

→ _____

- (4) 場めん お店の ショーケースに ならんだ 新しい ゲームが、ほしくて たまらない。

ぼくは 二の足を踏む ^ふほど ほしかった。

→ _____

- (5) 場めん 夜の 暗い 道で、後ろから 急に 大きな 音が して、ぞっと した。

わたしは 胸が熱くなった。

→ _____

- (6) 場めん どちらに するか まよって いたが、さいごは 思いきって やって みる ことに 決めた。

ぼくは ^{こし}^ぬ腰を抜かした。

→ _____

- (7) 場めん 二人の 兄弟は 顔も 声も そっくりで、見分けが つかない。

あの 兄弟は 水と油だ。

→ _____

- (8) 場めん ぼくは 強い 先ばいに 練習の 相手を たのんだ。

ぼくは 強い 先ばいの 胸を借りて 練習した。

→ _____

- (9) 場めん ひと月の お手つだいの お礼は、これだけかと 思う ほど わずかだった。

もらった お金は ^{ねこ}猫の額だった。

→ _____

- (10) 場めん 朝から なんとなく いやな 予感が して いたら、夕方 おじいちゃんが 入院したと 電話が あった。

あの 朝の 予感 ^こは 取り越し苦労だった。

→ _____

